

大学図書館における児童図書所蔵に関する調査

—児童向けの参考図書を中心に—

鈴木 守

A Survey Study of the Repository of Children's Books
in University Libraries

-With a Focus on Reference Books for Children-

Mamoru SUZUKI

2017年9月8日受理

抄 録

本研究は、図書館法上の司書や学校司書の養成課程において学校図書館におけるレファレンスサービス等の情報サービスの演習の際に必要なと考えられる児童向けの参考図書等について、特に司書課程と司書教諭課程の両方を設置している大学・短期大学の図書館における所蔵状況を明らかにすることを目的とした。研究方法は、全国書誌として国立国会図書館のNDL-OPACを使用することによって児童の参考図書等のチェックリストを作成し、リストに掲載される図書の検索に国立情報学研究所のCiNii Booksを使用することによって、児童の参考図書等の大学図書館における所蔵状況を調べた。調査結果からは、司書課程と司書教諭課程の両方を設置している大学の図書館において、必ずしも児童の参考図書が十分に所蔵されていないことが明らかとなり、特に将来的な学校司書の養成の可能性を考慮するならば、今後児童の参考図書を充実させる必要があることを指摘した。

キーワード：大学図書館 児童書 参考図書 司書教諭 司書

1. はじめに

文部科学省は平成28年11月29日に「学校司書のモデルカリキュラム」について通知し、「学校司書のモデルカリキュラム」を定めた。¹同カリキュラムは、学校図書館の運営・管理・サービスに関する科目として7科目14単位、児童生徒に対する教育支援に関する科目3科目6単位と、いずれも必修科目によって構成される。これらの科目には、司書教諭の科目、司書資格の科目が含まれるとともに、一部の科目は他の科目で読み替え可能とされている。例えば、『学校図書館情報サービス論』は司書教諭・司書資格の科目と異なる学校司書モデルカリキュラム独自の科目であるが、司

書資格の科目『情報サービス論』『情報サービス演習』に『学校図書館情報サービス論』の一部内容を含めると読み替え可能となる〔表1参照〕。司書資格の科目『情報サービス演習』は、レファレンスサービスの演習を含み、レファレンス情報源の存在が欠かせない〔表2参照〕。ⁱⁱ学校司書養成を図り学校司書モデルカリキュラムを踏まえた科目として『学校図書館情報サービス論』を開講するか、または司書科目『情報サービス論』『情報サービス演習』に『学校図書館情報サービス論』の一部内容が組み込まれる場合は、大学図書館のコレクションに児童図書、特に参考図書を充実させる必要がある。

司書教諭科目『学習指導と学校図書館』の内容の一部にはレファレンスサービスがあるものの、司書科目『情報サービス演習』で繰り返されるようなレファレンスコレクションあるいは情報源を使用しての演習はあまり行われていないのではないかと考えられる。また『情報サービス演習』は公共図書館や大学図書館におけるレファレンスサービスが主要な対象であって学校図書館のそれはあまり扱われていないのではないか。これまで司書教諭や司書養成を行ってきた大学の図書館においても、学校図書館のレファレンスサービスの演習を行うに十分なコレクションや情報源が揃えられているとは限らないし、学校司書の養成を行う場合にはこれらを充実させる必要がある。

本研究は、学校図書館におけるレファレンスサービス等の情報サービスの演習の際に必要なと考えられる児童図書、特に参考図書等について、大学・短期大学、特に司書課程と司書教諭課程の両方を設置している大学・短期大学の図書館における所蔵状況を明らかにすることを目的とした。

表1 学校図書館司書のモデルカリキュラム
『学校図書館情報サービス論』のねらいと内容

ねらい
情報サービスの種類や各種情報源の特性の理解を図るとともに、必要に応じて演習を行い、児童生徒に資料・情報を適切に提供できる能力の育成を図る。
内容
1) 学校図書館における情報サービスの意義 2) 情報サービスの理論と実際（種類、プロセス、情報検索） 3) レファレンスコレクションの整備（参考資料、地域資料、ファイル資料、二次資料、各種資料リスト、パスファインダー、リンク集） 4) 各種情報源の比較と評価（児童生徒の発達段階を踏まえる） 5) 童生徒及び教職員からの相談・質問への対応 6) 情報サービスの提供による探究的な学習の支援 7) 情報サービスと著作権
読み替えについて

「学校図書館情報サービス論」は、司書資格の科目「情報サービス論」又は「情報サービス演習」において「学校図書館情報サービス論」の内容のうち1)、5)、6)の内容を含んだ科目として、この2科目を履修した場合には、「学校図書館情報サービス論」を履修したものと読み替えることも可能とする

表2 司書資格取得のために大学において履修すべき図書館に関する科目
『情報サービス演習』のねらいと内容

ねらい
情報サービスの設計から評価に至る各種の業務、利用者の質問に対するレファレンスサービスと情報検索サービス、積極的な発信型情報サービスの演習を通して、実践的な能力を養成する。
内容
1) 情報サービスの設計（レファレンスサービスの体制づくりを含む） 2) レファレンスコレクションの整備 3) レファレンスインタビューの技法と実際 4) 情報検索の技法と実際（各種データベースの検索演習や電子ジャーナルの活用） 5) 質問に対する検索と回答（質問の分析と情報源の選択を含む） 6) 発信型情報サービスの実際（パスファインダーの作成を含む） 7) 情報サービスの評価（レファレンス事例の作成・評価を含む）

2. 方法

今回は、大学図書館における児童図書の所蔵状況を明らかにするために、蔵書評価の方法としてのチェックリスト法を参考とした。ⁱⁱⁱ大学図書館の蔵書と照合するためのチェックリストとして、国立国会図書館の全国書誌に収録される図書の内、児童図書に分類された図書の一覧を作成する。チェックリストを構成する児童図書の書誌情報は、国立国会図書館の蔵書検索システム NDL-OPAC^{iv}を検索することによって入手する。図書の検索方法は分類記号による検索とした。分類記号は、国立国会図書館分類法（National Diet Library Classification, NDLC）の分類表による。^vまず、日本における標準分類法である日本十進分類法（Nippon Decimal Classification, NDC）の分類記号による主題検索も検討を試みたが、比較的児童図書を網羅的に検索できる分類記号を見つけることができなかった。国立国会図書館分類法では、大要に児童図書を含む分類項目「Y 児童図書・簡易整理資料・教科書・専門資料室資料・特殊資料 Children's books. Special materials」がある。さらに下位の大綱に分類項目「Y1～18 児童図書 Children's books」がある。これらの分類記号「Y1」から分類記号「Y18」を検索語とすることによって、国立国会図書館が所蔵する児童図書を検索する。ただし、国立国会図書館分類法はいわゆる一館分類法であるため、国

立国会図書館以外の図書館において国立国会図書館分類法の分類記号を検索語とした蔵書検索を行うことは現実的に難しいと考えられる。

国立国会図書館NDL-OPACによる検索の範囲であるが、今回は2016年の1年間に出版された日本語の図書の内、国立国会図書館分類法「Y1～Y18 児童図書」に分類される図書としている。なお、検索システム等に対する負担の懸念から出版年の範囲を1年間という比較的短い範囲とした。ただし、Y13に分類される辞典・年鑑・図鑑については、2016年の1年間だけではサンプルが少なすぎるため、改めて出版年を特に限定せずに検索を追加して行っている。

国立国会図書館分類法による「Y 児童図書・簡易整理資料・教科書・専門資料室資料・特殊資料 Children's books. Special materials」の内、児童図書は「Y1 政治・経済・産業・社会」、「Y2 歴史・地理・風俗」、「Y3 伝記」、「Y5 教育・文化・宗教・道徳」、「Y6 美術・音楽・映画」、「Y7 文学・語学（新書・文庫形態）」「Y8 文学・語学」、「Y9 文学・語学（翻訳書）」、「Y11 科学・技術」、「Y12 スポーツ・遊戯」、「Y13 辞典・年鑑・図鑑」、「Y14 叢書・全集」、「Y15 その他」、「Y16 漫画本・漫画読物」、「Y17 絵本（低学年および幼児用）」、「Y18 絵本（翻訳書）」から構成される。（表3参照）。

チェックリストと照合する大学図書館の所蔵リストは、総合目録によってチェックリスト掲載の児童図書を検索して書誌情報と共に所蔵図書館の情報を入手することによって作成した。先述した理由から、国立国会図書館NDL-OPACのように国立国会図書館分類法による分類検索は行わない。国立国会図書館NDL-OPACで検索された書誌情報に記入されている国際標準図書番号（International Standard Book Number, ISBN）を検索語として、国立情報学研究所のCiNii Booksにより、チェックリストに収録された児童図書を検索し、検索結果として得られた書誌情報および所蔵情報を含むRDF/XML形式のメタデータを分析し、大学図書館を主とする総合目録NACSIS-CATの参加館^{vi}の所蔵情報とチェックリストとの照合を行う。チェックリストに収録された児童図書が、大学図書館を主とするNACSIS-CAT参加館のいずれかに所蔵されているか否かを明らかにする。NACSIS-CAT参加館のいずれかに所蔵されている図書はNACSIS-ILLによる図書館間相互貸借によって大学図書館が利用者に提供できる可能性があると考えられる。

大学図書館等NACSIS-CAT参加館の中からさらに司書および司書教諭科目を開講する大学・短期大学を対象を絞って児童図書の所蔵を調査する。学校司書養成カリキュラムは、まだいくつかの大学等で実施されているにすぎない段階である。そこで、学校司書モデルカリキュラムに即した学校司書養成が比較的導入しやすいと考えられる、司書科目・司書教諭科目の両方を開講している大学・短期大学を今回の調査の対象とした。文部科学省によると、212大学で司書養成科目が開講されている（平成27年9月1日現在）。^{vii}4年制大学は158校、内訳は国立大学10、公立大学4、私立大学144である。短期大学（部）は58大学、内訳は公立短期大学3、私立短期大学55である。また、司書教諭課程講習科目に相当する授業科目を開講する大学は、227校が挙げられている（平成26年度）。^{viii}4年制大学は209校、内訳は国立大学40、公立

大学7、私立大学162校が挙げられている。短期大学（部）は18校、内訳は公立短期大学4、私立短期大学14である。司書養成科目が開講されている大学と、司書教諭課程講習科目に相当する授業科目を開講する大学の一覧を調べると、開講年度のずれはあるが、両方に掲載された大学は155校であった。

表3 国立国会図書館分類法 Y1～18 児童図書 Children's books

Y	児童図書 Children's books
1	政治・経済・産業・社会 〔社会科一般, 法律, 行政, 人口, 保険, 運輸, 通信 (郵便切手), 統計, 社会思想, 世論, 労働, 家事・家政〕
2	歴史・地理・風俗 〔紀行, 探検記, 民俗〕
3	伝記 〔個人伝, 叢伝, 人名辞典〕
5	教育・文化・宗教・道徳 〔学問, 博物館, 図書館, 読書, 出版, 新聞, 放送, 哲学, 思想, 人生訓, 格言, 礼儀, 作法, 占い〕
6	美術・音楽・映画 〔文化財, 建築美術, 図画工作, 人形, 模型, 写真, 舞踊, 演劇〕
7	文学・語学 (新書・文庫形態) 〔ここには, 1997年までY7, Y8, Y9に収めていた文学・語学のうち新書・文庫形態のものを収める。〕〔洋図書には適用しない。〕
8	文学・語学
9	文学・語学 (翻訳書) 〔ここには, 1997年までY7, Y8, Y9に収めていた文学・語学のうち翻訳書を収める。〕〔洋図書では, 著者が日本人の場合にのみ適用。〕
11	科学・技術
12	スポーツ・遊戯 〔体育, 武術〕
13	辞典・年鑑・図鑑 〔ここには, 百科事典その他一般的なものを収める。特殊主題に関するものは, その主題を見よ。〕
14	叢書・全集 〔ここには, 一般的なものを収める。特殊主題に関するものは, その主題を見よ。〕
15	その他
16	漫画本・漫画読物 〔漫画の描き方は, Y6を見よ。〕
17	絵本 (低学年および幼児用)
18	絵本 (翻訳書) 〔ここには, 1997年までY17, Y18に収めていた絵本のうち翻訳書を収める。〕 〔洋図書では, 著者が日本人の場合にのみ適用。〕

国立国会図書館分類表 Y 児童図書・簡易整理資料・教科書・専門資料室資料・特殊資料 Children's books. Special materials

URL: http://www.ndl.go.jp/jp/data/ndlc_y.pdf 2017/09/06 アクセス

3. 結果

3.1 児童図書のタイトル数 (2016)

国立国会図書館のNDL-OPACによりNDLCによる分類検索を行った結果、NDLCの分類項目Y1からY18に分類される児童図書は、出版年が2016年のもので5,824タイトルであった。これらの児童図書の内、約9割にあたる5,176件のタイトルにISBNが付与されている。分類項目別にみると、最もタイトル数が多いものは、Y1(NDLC)に分類される絵本(低学年および幼児用)1,079タイトルである。次いで、Y8(NDLC)に分類される文学・語学795タイトル、Y11(NDLC)に分類される科学・技術697タイトルと続いている。一方、Y13に分類される辞典・年鑑・図鑑は、2016年出版のものに限るとわずか2点が検索されたに留まった。また、Y14(NDLC)に分類される叢書・全集、Y15(NDLC)に分類されるその他の児童図書については、2016年出版のものは検索されなかった。

なお、ISBN付与率についてY5:教育・文化・宗教・道徳が比較的低くなっている(表3「分類項目別タイトル数 NDLC:Y1-18 児童図書 出版年:2016」参照)。

表3 分類項目別タイトル数 NDLC:Y1-18 児童図書 出版年:2016

分数項目	タイトル数 (A)	ISBN有 (B)	ISBN付与率 (B)/(A)
Y1 政治・経済・産業・社会	503	405	80.5%
Y2 歴史・地理・風俗	334	242	72.5%
Y3 伝記	171	145	84.8%
Y5 教育・文化・宗教・道徳	443	246	55.5%
Y6 美術・音楽・映画	368	350	95.1%
Y7 文学・語学(新書・文庫形態)	329	320	97.3%
Y8 文学・語学	795	733	92.2%
Y9 文学・語学(翻訳書)	257	257	100.0%
Y11 科学・技術	697	654	93.8%
Y12 スポーツ・遊戯	312	289	92.6%
Y13 辞典・年鑑・図鑑	2	2	100.0%
Y14 叢書・全集	0	0	—
Y15 その他	0	0	—
Y16 漫画本・漫画読物	184	182	98.9%
Y17 絵本(低学年および幼児用)	1,079	1,014	94.0%
Y18 絵本(翻訳書)	350	337	96.3%
計	5,824	5,176	88.9%

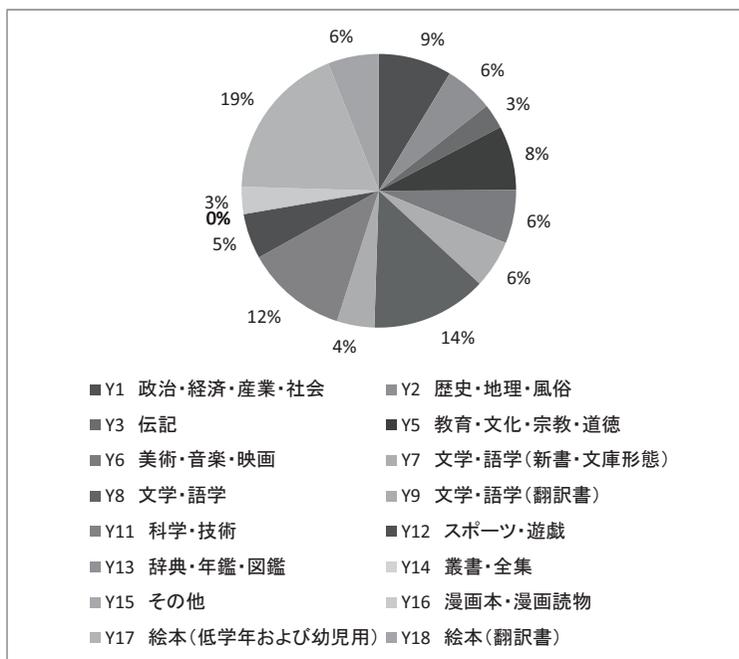


図1 分類項目別タイトル数 NDLC: Y1-18 児童図書 出版年: 2016

3.2 児童図書の所蔵率(2016) (1)NACSIS-CAT 参加館

CiNii Books による検索の結果、チェックリストに掲載された ISBN が付与されている児童図書 5,176 タイトルの内、NACSIS-CAT 参加館において所蔵を確認することができたのはものは 2,494 タイトルであり、NACSIS-CAT 参加館全体としての所蔵率は、48.2%である。2016 年に出版され ISBN コードを付与された児童図書の約半数は、NACSIS-CAT の参加館のいずれかで所蔵されている。[表 4 参照]

最も所蔵率が高い分野は、Y2 に分類される歴史・地理・風俗で 242 タイトル中 255 タイトルが所蔵(所蔵率 70.2%)されている、次いで、Y7(NDLC)に分類される文学・語学(新書・文庫形態)で 320 タイトル中 216 タイトル所蔵(所蔵率 67.5%)、Y1(NDLC)に分類される政治・経済・産業・社会が 405 タイトル中 255 タイトル所蔵(所蔵率 63.0%)と続いている。一方、Y13(NDLC)に分類される辞典・年鑑・図鑑は NDL-OPAC の検索結果の段階でわずか 2 タイトルに留まっていたが、当タイトルを所蔵する参加館は無かった。また、Y16(NDLC)に分類される漫画本・漫画読物は 182 タイトル中 14 タイトル所蔵(所蔵率 7.7%)と低い所蔵率に留まっている。NACSIS-CAT の参加館は大学図書館等を含む学術図書館が大部分を占めているため、漫画の所蔵率がかなり低い数値に留まっていると考えられる。

表4 NACSIS - CAT 参加館における児童図書の所蔵率出版年：2016

分類項目	ISBN 有 タイトル数 (B)	所蔵有 タイトル数 (C)	所蔵率 (C)/(B)
Y1 政治・経済・産業・社会	405	255	63.0%
Y2 歴史・地理・風俗	242	170	70.2%
Y3 伝記	145	73	50.3%
Y5 教育・文化・宗教・道徳	246	132	53.7%
Y6 美術・音楽・映画	350	84	24.0%
Y7 文学・語学（新書・文庫形態）	320	216	67.5%
Y8 文学・語学	733	279	38.1%
Y9 文学・語学（翻訳書）	257	107	41.6%
Y11 科学・技術	654	373	57.0%
Y12 スポーツ・遊戯	289	100	34.6%
Y13 辞典・年鑑・図鑑	2	0	0.0%
Y14 叢書・全集	0	0	—
Y15 その他	0	0	—
Y16 漫画本・漫画読物	182	14	7.7%
Y17 絵本（低学年および幼児用）	1,014	513	50.6%
Y18 絵本（翻訳書）	337	178	52.8%
計	5,176	2,494	48.2%

3.3 児童図書の所蔵率(2016) (2) 司書科目・司書教諭科目を開講する大学

司書・司書教諭科目を開講する大学の図書館において、2016年に出版されたISBNを有する児童図書は、5,176タイトル中1,774タイトル所蔵（所蔵率34.3%）である。2016年に出版されISBNコードを付与された児童図書の約3割は司書・司書教諭科目を開講する大学図書館のいずれかで所蔵されている。

最も所蔵率が高い児童書の分野は、Y7(NDLC)に分類される文学・語学（新書・文庫形態）で320タイトル中215タイトル所蔵（所蔵率67.2%）、次いで、Y2に分類される歴史・地理・風俗が242タイトル中117タイトル所蔵（4所蔵率8.3%）、Y1(NDLC)に分類される政治・経済・産業・社会とY5(NDLC)に分類される教育・文化・宗教・道徳が44.7%と続いている。

既に明らかになっている通り、Y13(NDLC)に分類される辞典・年鑑・図鑑を所蔵する図書館は無かった。

また、Y16(NDLC)に分類される漫画本・漫画読物の所蔵率は6.6%にとどまり、NACSISCAT参加館の所蔵率7.7%よりさらに低くなっている。（表5 CiNii Books 司書・司書教諭科目開講大学の児童図書の所蔵率出版年：2016参照）。

表5 CiNii Books 司書・司書教諭科目開講大学の児童図書の所蔵率 出版年：2016

分類項目	ISBN有 タイトル数 (B)	所蔵有 タイトル数 (C)	所蔵率 (C)/(B)
Y1 政治・経済・産業・社会	405	181	44.7%
Y2 歴史・地理・風俗	242	117	48.3%
Y3 伝記	145	49	33.8%
Y5 教育・文化・宗教・道徳	246	110	44.7%
Y6 美術・音楽・映画	350	52	14.9%
Y7 文学・語学（新書・文庫形態）	320	215	67.2%
Y8 文学・語学	733	145	19.8%
Y9 文学・語学（翻訳書）	257	55	21.4%
Y11 科学・技術	654	244	37.3%
Y12 スポーツ・遊戯	289	54	18.7%
Y13 辞典・年鑑・図鑑	2	0	0.0%
Y14 叢書・全集	0	0	—
Y15 その他	0	0	—
Y16 漫画本・漫画読物	182	12	6.6%
Y17 絵本（低学年および幼児用）	1,014	395	39.0%
Y18 絵本（翻訳書）	337	145	43.0%
計	5176	1774	34.3%

司書科目および司書教諭科目を開講する大学・短期大学の図書館においては、それぞれの程度の児童図書を所蔵しているのであろうか。2016年に出版され、ISBNコードが付与されている児童図書について、10タイトル以下の所蔵に留まる図書館が115館、20タイトル以下の所蔵の図書館と合わせて139館と、司書・司書教諭科目を開講する大学・短期大学の図書館の大部分を占めている。一方、100タイトル以上児童図書を所蔵しているのは、わずか4館に留まっている（表5参照）。

司書科目では『児童サービス論』、司書教諭科目では小学校図書館の内容が含まれている。司書科目および司書教諭科目を開講している大学・短期大学の図書館は、これらの科目の教材作成や受講者の学習を支援するために、児童図書の所蔵が求められるのではないかと考える。司書科目を開講している大学・短期大学にもかかわらず児童図書の所蔵率が低い大学図書館では、児童図書を整備することの検討が必要であろう。もちろん、大学・短期大学がある地域の公共図書館と協力して所蔵する児童図書を活用させてもらう、あるいは、大学の附属小学校や地域の学校の学校図書館との協力も考えられるべきであろう。ただ、大学・短期大学の教育や学習に必要な図書館情報資源は、大学図書館がまずは提供することが求められるのではないであろうか。

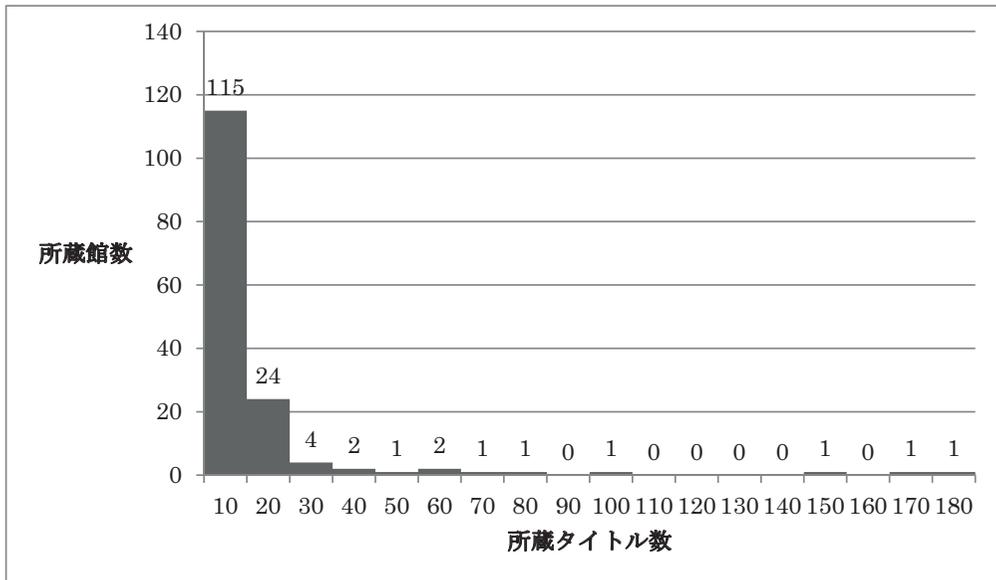


図2 児童図書所蔵タイトル数別所蔵館数－司書・司書教諭科目開講大学

3.4 参考図書：辞典・年鑑・図鑑

Y13: 辞典・年鑑・図鑑について、2016年出版に限定すると2タイトルとサンプル数が少ないため、改めて出版年を限定せず検索を行ったところ、104タイトルが検索された。内、ISBNコードが付された児童図書は53タイトルであった。これらの児童図書の内NACSIS-CAT参加館のいずれかに所蔵されたタイトルは38タイトルである。最も所蔵大学数が多いものとして百科事典のポプラディアが挙げられる〔表6参照〕。ただし、児童向けの参考図書：辞典・年鑑・図鑑を1タイトルのみ所蔵する大学図書館が大部分であり、今後このような資料の収集と充実が必要であると考えられる。

なおNDL-OPACではシリーズを構成する図書ごとに書誌情報を得たが、図書ごとのISBNコードを検索語としてCiNii Booksを検索するとシリーズ全体で一つのNCIDを付与された書誌情報が検索される。例えば、ポプラディア等の百科事典では、構成する個々の巻毎にISBNコードが付与されるが、これらの個々の巻号ごとのISBNコードによりCiNii Booksを検索しても、百科事典全体の書誌情報が返ってきてしまう。そのため、シリーズの内どの巻号がどの図書館に所蔵されているかを特定することが難しい。もちろん、図書館毎に百科事典を構成する各巻号の所蔵が異なるという状況は考えにくい、注意が必要である。

また、参考図書について、NDLCにおいては「13 辞典・年鑑・図鑑〔ここには、百科事典その他一般的なものを収める。特殊主題に関するものは、その主題を見よ。〕」と指示されており、いわゆる専門辞典の類いはそれぞれの分類記号が付与されるが、

日本十進分類法の形式区分-03 参考図書に該当するものが見当たらなかったため、特定主題の参考図書については十分特定できなかった。

表6 司書・司書教諭課程設置大学における児童向け参考図書
(辞典・百科事典・年鑑)の所蔵館数

	タイトル	所蔵大学数
1	ポプラディア：総合百科事典	31
2	ポプラディア：総合百科事典（新訂版）	23
3	こども大図鑑：なんでも！いっぱい！	19
4	きっずジャポニカ：小学百科大事典	13
5	小学館こども大百科：キッズペディア	12
6	きっずジャポニカ：小学百科大事典	11
7	こども大百科大図解：キッズペディア	8
8	なんでもまる見え大図鑑	5
9	なんでもきいて！まるごとビジュアル大百科	4
10	21世紀幼稚園百科オール	2
11	最新こどもおもしろ学習館	1
12	ニューワイドずかん百科	1
13	あそび BB19948751	1
14	たべもの BB20197226	1

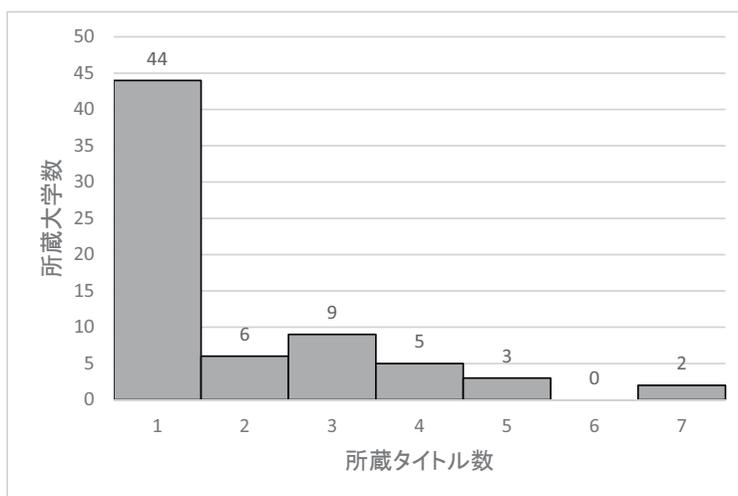


図3 司書・司書教諭課程設置大学における児童向け参考図書
(辞典・百科事典・年鑑)タイトル数

4. まとめ

本研究は、図書館法上の司書や学校司書の養成課程において学校図書館におけるレファレンスサービス等の情報サービスの演習の際に必要なと考えられる児童向けの参考図書等について、特に司書課程と司書教諭課程の両方を設置している大学・短期大学の図書館における所蔵状況を明らかにすることを目的とした。研究方法は、全国書誌として国立国会図書館のNDL-OPACを使用することによって児童の参考図書等のチェックリストを作成し、リストに掲載される図書の検索に国立情報学研究所のCiNii Booksを使用することによって、児童の参考と書等の大学図書館における所蔵状況を調べた。調査結果からは、司書課程と司書教諭課程の両方を設置している大学の図書館において、必ずしも辞典・年鑑・図鑑を含む児童図書が十分に所蔵されていないことが現状が明らかとなり、特に将来的な学校司書の養成の可能性を考慮するならば、今後児童の参考図書を充実させる必要があることを指摘した。

今後の課題は、第一に特定主題の専門辞典の所蔵状況の方法を検討すること、第二に、辞典・年鑑・図鑑以外でレファレンスサービス等情報サービスに活用し得る図書等の資料について、選定図書等の利用を含むチェックリストの作成と所蔵状況の調査方法について検討を行うことである。

註

ⁱ 文部科学省初等中等教育局長「学校司書のモデルカリキュラム」について（通知）

URL: http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/link/1380587.htm

アクセス日 2017/09/08

ⁱⁱ これからの図書館の在り方検討協力者会議「司書資格取得のために大学において履修すべき図書館に関する科目の在り方について」（報告）2013.

URL: http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2009/09/16/1243331_2.pdf アクセス日 2017/09/08

ⁱⁱⁱ 三浦逸雄、根本彰、『コレクションの形成と管理』雄山閣、1993. P.227

^{iv} NDL-OPAC 国立国会図書館蔵書検索・申込システム

URL: <https://ndlopac.ndl.go.jp/> アクセス日 2017/09/08

^v 国立国会図書館分類表（NDLC）

URL: http://www.ndl.go.jp/jp/data/catstandards/classification_subject/ndlc.html アクセス日 2017/09/08

^{vi} NACSIS-CAT 接続機関は2017年3月31日現在1,321である。内訳は国立大学86、公立大学88、私立大学575、短期大学122、高等専門学校55、大学共同利用機関14、海外機関140、その他241機関である。国立情報学研究所 NACSIS-CAT 統計情報

URL: <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/org.html>

アクセス日 2017/09/08

^{vii} 「司書養成科目開講大学一覧」（平成27年9月1日現在）212大学

URL: http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/gakugei/shisyo/04040502.htm

アクセス日 2017/09/08

Ⅷ 平成 28 年度 学校図書館司書教諭科目に相当する授業科目の開講等に係る実施
予定状況一覧

URL:http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/sisyo/_icsFiles/afielddfile/2016/02/08/1349638_01_1.pdf アクセス日 2017/09/08

